

おねだりジャンケン



- からだでジャンケン遊びをして、勝ち負けを決めましょう。
- ジャンケンポンの時に気に入りのグー・チョキ・パーのポーズで止まるようにします。



- 勝った子どもが負けた子どもに動きの注文を出します。
- 注文の内容は、動物の動きなど、即興的に動きがイメージしやすいものがよいでしょう。



- 負けた子どもがうさぎになって動いています。
- 動物の様子や特徴がイメージできる言葉かけをすると、子どもたちの動きが広がります。

■ 運動遊びのポイント

- ジャンケンというゲームを使って、変身遊びを楽しむことができます。
- 始めは、教師がおねだり（注文）の内容を子どもたちに伝えていきますが、慣れてきたら勝った子どもが負けた子どもにおねだり（動きの注文）ができるようにしていきましょう。
- おねだりの例を、黒板などに書いて提示しておくといいです。
例えば「ぞうさん、かいじゅう、ボール」など、子どもが即興的にイメージしやすいものがよいでしょう。